

■申し込み方法（2つの方法があります）

①「県民のつどい」実行委員に直接申し込み場合

実行委員に代金を支払い、2dayパスポート（参加券）をお受け取りください。

②郵便振替の場合

郵便振替用紙通信欄に下記を記載の上、合計金額をお振込みください。手数料はご負担願います。

- 1) 参加者氏名 2) 年齢 3) 性別 4) 住所・連絡先 5) 宿泊希望の有無 6) 座談会の参加希望番号
7) 11日懇親会（夕食）、12日朝食、昼食希望の有無 8) 託児希望の有無

郵便振替 口座番号：28641601 加入者名：トエダトモコ（上伊那子どもサポートセンター）

*申し込みは定員になり次第締め切らせていただきます。

*宿泊・食事以外は定員に満たない場合、当日受付可能です。

■宿泊食事申し込み締め切り：8月25日（水）

■料金

当日資料代一人 1000円（2dayパスポート）

宿泊費 一人 300円

11日懇親会（夕食） 1500円

12日朝食 450円 昼食 650円

■ご連絡

- 施設の安全管理上、託児以外のお子様の居場所はありません。
- 代金を振り込んでいただいた方には、2dayパスポートを送らせていただきます。当日ご持参ください。
- 宿泊は、総合教育センターの宿泊棟になります。洗面用具、パジャマ、タオル等は、ご持参下さい。
- 不明な点は、下記ブログのメールフォームからお問い合わせください。

■託児

9月11日（土）12日（日） 13:00～16:00

未就学児対象 100円

定員15人

要予約

当日受付時間 12:30～12:50

託児時間 13:00～16:00

持ち物 水筒、おんぶ紐、オムツ等

■会場へのアクセス

・JR（中央線）

塩尻駅より …… 約10km

広丘駅より …… 約6km

村井駅より …… 約7km

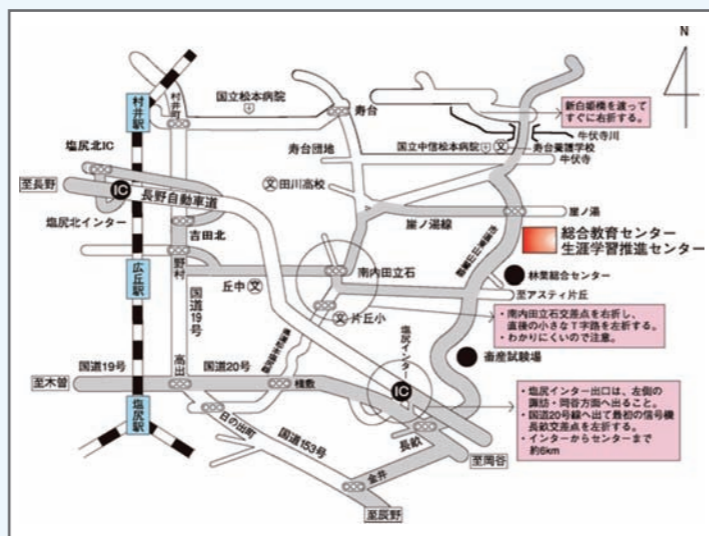
・高速道路（長野自動車道）塩尻ICより

…… 約6km 詳細図

塩尻北ICより …… 約7km 詳細図

※ 総合教育センターまでの公共交通機関はありません。

※ タクシー利用の場合は、JR塩尻駅から約20分、
広丘駅から約10分です。



長野県 第1回

不登校を考える県民のつどい

—子供の幸せな未来をみんなで考えよう—

と き：9月11日（土）・12日（日）

と ころ：長野県 総合教育センター（長野県塩尻市片丘南唐沢6342-4）

「子どもの幸せな未来のことをみんなで考えたい！」

不登校を通して感じたことです。学校に行く子も行かない子も、同じように幸せな未来があるとわかるまでは、親として悩み苦しんでいました。親・学校・行政・地域 それぞれの立場や考え方は違って、子どもたちの幸せを願い、自立した幸せな大人になることを願っていることには変わりありません。

大きな流れの本流だけでなく、小さな支流もやがてみんな大海（社会）にたどり着く。いろんな育ちを認めたい。

どんな子どもにも大人になる資格がある。幸せな未来がある。社会の未来は子どもの未来にかかっています。

この「不登校を考える県民のつどい」でいろんな立場の人と子どもたちの未来を一緒に考え合いたいです。

たくさんの方々のご参加お待ちしております。

実行委員長 木村 かほり

9月11日
（土）

- 12:20 受付
- 13:00 オープニング 体験発表等
- 13:40 テーマ別座談会
- 15:30 木島知草さんミニ・コンサート
- 16:20 終わりの会
- 18:00 夕食兼懇親会 21:00まで

9月12日
（日）

- 9:30 受付
- 10:00～ 子どもの声
- 10:50～ 県政出前講座
- 11:30 -昼食-
- 13:00 講演会 尾木直樹さん
- 14:30 エンディング 16:00まで

■ 主 催：「不登校を考える県民のつどい」実行委員会

■ 後 援：長野県教育委員会

■ 問い合わせ先：

上伊那子どもサポートセンター 「不登校を考える県民のつどい」実行委員会事務局

〒396-0025 伊那市荒井3500-1 伊那市生涯学習センター5F

TEL (0265) 76-7627 FAX (0265) 94-2064 <http://www.kksc.org/>

実行委員会ブログURL <http://tudoit2010.blog134.fc2.com/>

*この事業の一部は、赤い羽根共同募金で運営されています。



《作品展示》 《情報コーナー》

■ 「不登校を考える県民のつどい」シンボルマーク
イメージキャラクター 応募作品展

■ 子どもたち、若者たちの作品展

■ 県下各地の支援団体・フリースクール・居場所・親の会の紹介コーナー

■ ニュースレター・ブックレット・学校案内 など



1日目 9月11日(土) 受付12:20~

1. オープニング 13:00~13:30

ごあいさつ 体験発表 ~当事者・親の気持ち~



2. テーマ別座談会 13:40~15:10

1 保育園・小学校の不登校



園や小学校への行き渋りや不登校、このままでいい?行事への参加の在り方や在籍園・学校との付き合い方についてなど、悩んでいることや、迷っていることはどんなことでしょうか。家での過ごし方、お子さんとの接し方、社会性や学力の不安など気になっていることを、一緒に考えあいましょう。

2 中学生・高校生の不登校



進学したけれど途中から行かれなくなった時や、不登校気味の時、中学・高校生になると友達とのことに加えて、進路や就職のことなどの悩みも抱えます。中学は義務教育ですが、高校は違います。将来への不安をどう考えたらよいか、学校との付き合い方、親子の在り方などを含めて、一緒に考えあいましょう。

3 ひきこもり・閉じこもり



若い人たちにとって必ずしも生きやすいとは言えない世の中で、社会とどうつながっていけばよいか、周囲の理解を得るにはどうすればよいか?社会構造なども考えながら、お互いにどのように関わったり、支えあったりしているのか、一人で抱え込まずに皆で考えあいましょう。

4 医療・相談機関とのかわり



不登校や行き渋りで悩んだときに、医療・相談機関にかかる人が増えています。子供の意思に反しての強引なケースも出ています。薬を飲んだ方がいいのか、飲み続けて大丈夫なのか、また、発達障害などの心配も含めて、専門家の方を交えながら、ともに考えあいましょう。

5 いじめや差別と不登校



いじめによって孤立したり傷ついたりして不登校や行き渋りになった時、お子さんとの様に関わり、学校とどう付き合っていくたらよいのでしょうか。自らもいじめを受け不登校を経験された秦 健二さんをまじえて、共にいじめのない社会について考えあいましょう。

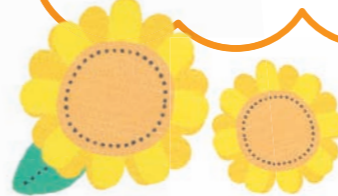
6 私たちにできることって?



「不登校の子どもや親を支えたい。支援するってどういうこと?」さまざまな立場(地域、行政、学校関係者など)で感じていることを出し合いながら、情報交換や意見交換してともに考えあいましょう。

3. 木島知草さんコンサート

15:30~16:20



4. 終わりの会 16:20

インフォメーション

5. 夕食兼交流会

18:00~21:00

2日目 9月12日(日) 受付9:30~

6. 子どもの声

10:00~10:45

信濃むつみ高校パネルディスカッション

8. 講演会 受付12:30~

13:00~14:30

『支えあって生きる』

講師:尾木直樹さん



プロフィール 法政大学キャリアデザイン学部教授・早稲田大学大学院教育学研究科客員教授、全国への講演、TVラジオ出演、教育相談、カウンセリングなど幅広く活躍している。
最近フジTV「ほんまでっか!TV」などバラエティ番組にも出演。
著書 「子ども格差~壊れる子どもと教育現場」
「いま「開国」の時、ニッポンの教育~競争から共生へ」
「いじめ問題とどう向き合うか」 など多数

7. 県政出前講座

10:50~11:30

一子どもを真ん中にした不登校支援とは-

9. エンディング

14:30~15:30

前日テーマ別座談会の報告

閉会の言葉

